

令和4年度 是川縄文館 特別展

行きかう土器とヒト

—是川縄文館・
弘前大学共同研究展示—

是川縄文館と弘前大学は、土器の製作地域の特定や土器の搬入・搬出、模倣制作などの実態を明らかにするため、土器に含まれる火山ガラスの分析を進めてきました。

本展覧会では、4年間にわたる分析成果から、八戸地域における縄文時代から平安時代の土器からみた文化の移り変わりや地域間交流について紹介します。

〔 会期 **7月16日^土～9月4日^日** ※会期中の休館日：8月22日^日 〕

津軽地方から八戸
へ運ばれた土器



風張1遺跡出土 縄文時代後期

北東北から北海道へ運ばれた
ことがわかった土器



柏原5遺跡出土 縄文時代晩期
苫小牧市美術博物館 蔵

北海道東部でみつかった
北東北に多い土器



幣舞遺跡出土 縄文時代晩期
釧路市立博物館 蔵

併催イベント

特別展考古学講座「行きかう土器と縄文人」 **要申込**

- 日時 8月6日(土)14:00～16:00
- 会場 1階 体験交流室
- 定員 50人
- 講師 関根達人(弘前大学人文社会科学研究科)

特別展ギャラリートーク

- 日時 会期中の毎週(土)14:00
※8月6日は10:00
7/23(土)は中止

○協力機関

- 【北海道】釧路市立博物館、釧路市埋蔵文化財調査センター、苫小牧市美術博物館、北斗市郷土博物館、上ノ国町教育委員会
- 【青森県】弘前大学人文社会科学部考古学研究室、五所川原市教育委員会、むつ市教育委員会、三沢市教育委員会、八戸市博物館
- 【岩手県】(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、九戸村教育委員会

○共同研究機関

- 弘前大学大学院人文社会科学研究科 文化財論研究室(代表 関根達人教授)
- 弘前大学大学院理工学研究科(柴正敏名誉教授・近藤美佐紀氏)

土器からいろん
なことがわかる
んだるん!



埋蔵文化財センター是川縄文館

〒38-9511 弘前市川字横山1 9:00～17:00(入館は16:30まで) 【観覧料】一般300円、大・高校生150円、中・小学生50円(団体料金あり) ※市内の小・中学生は無料。市内65歳以上、障害者手帳をお持ちの人と同伴者1人は半額

登録
1周年!

世界遺産

THE WORLD HERITAGE
JOMON PREHISTORIC SITES IN NORTHERN JAPAN

「北海道・北東北の縄文遺跡群」史跡 是川石器時代遺跡

是川縄文館 ☎38-9511



是川石器時代遺跡 JOMON ARCHIVES より

北海道、青森県、岩手県および秋田県は、世界自然遺産「白神山地」や「知床」など、美しい自然が今なお色濃く残る、緑豊かなところです。

北海道・北東北の縄文遺跡群は、17の構成資産からなり、この豊かな自然の恵みを受けながら1万年以上にわたり採集・漁労・狩猟により定住した縄文時代の人々の生活と精神文化を今に伝える貴重な文化遺産です。その価値が認められ、3年7月27日、北海道・北東北の縄文遺跡群は世界文化遺産に登録されました。

史跡是川石器時代遺跡は、美しい土器や漆器が残され、高度な植物利用がわかる、縄文時代終わり頃の成熟した姿を伝える遺跡です。

市では現在、当時の様子を復元する整備工事に取り組んでいます。遺跡の保存として、ヤギによる除草などを行っています。市民参加で清掃を行うクリーンデーも行っていますので、ぜひご参加ください。

世界遺産とは、地球の生成と人類の歴史によって生み出され、過去から現在へと引き継がれてきたかけがえのない宝物です。現在を生きる世界中の人々が過去から引き継ぎ、未来へと伝えていかなければならない人類共通の遺産です。6月現在、世界遺産は1,154件あり、日本全国に25件、青森県には、自然遺産「白神山地」と文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」があります。

「是川遺跡クリーンデー参加者の皆さんと」



縄文ラッピングバス 市内を運行中です！
見かけたらラッキー！？

